

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	やまびこ茅ヶ崎駅前教室		
○保護者評価実施期間	2025年2月24日	~	2025年3月3日
○保護者評価有効回答数 (対象者数)	52	(回答者数)	19
○従業者評価実施期間	2025年2月24日	~	2025年3月3日
○従業者評価有効回答数 (対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月15日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	車での送迎を行っていないため送り迎え時に全職員が保護者様とコミュニケーションを多く取る機会を持つことができます。面談でのヒアリングだけでなく、日々のお子様の変化や保護者様の困りごとに即時に対応することを日々心掛けております。またミーティングを毎日行い、全職員で情報を共有しております。	どの保護者様ともお話ができるように、こちらから積極的にお子様のご様子をお伝えすることを意識しております。	保護者様同士が交流できる場を提供していきます。
2	バリエーションのあるプログラムを提供しております。学習、ビジョン、SST、運動等のプログラムを週ごとに変え、お子様が楽しんでトレーニングできるよう全職員でプログラムの立案を行っております。また、休日や長期休みにおいては季節の行事や工作、調理などのイベントも行っております。	プログラム立案に関して、ご利用者様の年齢や発達段階に柔軟に対応していくことを心がけております。基本的には週ごとに決めているプログラムですがご利用者様のタイミングを見極め、指導者を変えたり内容を変えたりするなどし、個別課題にも取り組んでいきます。	今後も保護者様やご利用者様からの意見を積極的に取り入れてまいります。
3	児童発達支援と放課後等デイサービスを行う多機能型施設であるため、お子様の成長とともに、途切れることなく長期間にわたり支援を続けることができます。指導員も児発と放デイとの区別なく支援を行っておりますので、放デイへの切り替えもスマートに行うことができます。	児発から放デイへの切り替えに関してはお子様に無理のないよう進めることを意識しております。	長期間の支援ができるように、未就学のお子様をお持ちの保護者様に情報を発信していきたいと考えております。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	お子様のトレーニングの姿を保護者が見学できない状況です。	トレーニングを見るための保護者様用の部屋がスペース的に確保できないため。	保護者様からのご要望があれば今後検討してまいります。
2	保護者様同士の交流があまりない状況です。	曜日が固定されてるご利用者様が多いため、保護者様同士の交流が限られてしまうため。	保護者会や茶話会などを頻度を上げて開催していきたいと考えております。
3	活動のスペースが複数の児童がボール遊びをするには充分ではない状況です。	教室の大きさがあまり大きくないため。	家具の配置を変えスペースを作ったり、ボール遊びの時間を交代で行うなど、安全に活動が行えるよう工夫してまいります。